

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム明星

目標達成計画

作成日: 平成30年11月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	中庭の草の手入れが不十分な状態や、共有空間に物品が見える状態で置いているなど入所者にとって居心地のいい環境になっていないため環境整備が必要	定期的な草刈り等の管理や、物品の収納に関して目につきにくい様な配慮を行う。	毎月、係りを決め天候や業務の状態をみて草刈り等を管理する。物品の収納に関しては、収納庫を購入し整理整頓を行う。	3ヶ月
2	35	備蓄品の準備はしているが、リストが曖昧な為職員間で共有できていない。ハザードマップも職員間だけで共有を行っているので周知が必要	備蓄品チェックリストを作成し、職員間で共有する。ハザードマップの掲示し周知を行う	備蓄品チェックリストを作成し、担当を決め半年に一回に在庫数や消費期限等を確認し、全職員が把握できるよう周知する。ハザードマップを玄関に設置し、ご家族や来客者に対し災害時避難場所や、災害危険地域を周知を行う。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。